

事業所名		多機能型事業所なんくるみいたあち				支援プログラム（放デイ）		作成日		2025	年	3	月	31	日
法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの良さを大切にし、安心・安全な場所の提供することで、それぞれの発達に合った成長を支える。生きる力を身につけ、これからの時代を担う人づくりを実践していく。													
支援方針		児童の発達特性を丁寧に査定し、個別の目標に合った療育を行う。													
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・体調管理、生活習慣の習得（排泄、検温、水分補給、食事など）・自立活動プログラムの導入（買い物学習、クッキング、避難訓練、キャンプ、宿泊、公共交通機関の利用など）													
	運動・感覚	・粗大運動（療育演劇、鬼ごっこやかけっこ、ボール遊び、トランポリン等） ・微細運動（療育演劇、レゴブロック、折り紙、塗り絵、パズル、工作等） ・感覚遊び（療育演劇、感触遊び、視覚・聴覚への刺激になるような色分けゲームや音楽遊び、ダンス等）													
	認知・行動	・自分や他人の捉え方や考え方、気持ちなどに触れ、人との関わり方やコミュニケーションについての経験を積む。 ・職員や子ども達の困りごとや気になることをテーマに、意見を出し合い、共同で解決策を見つけるプロセスを経験し、問題が起きた時に対処する力を育成。													
	言語コミュニケーション	・療育演劇を通して、言葉、表現、コミュニケーション力などを育成。 ・帰りの会で楽しかったことや学童会等で自分の意見や気持ちを伝える支援。 ・話し言葉、簡単な手話や指差し、身振り等での意思表示の援助など個別の関わりで支援。													
	人間関係社会性	・療育演劇を通して、運動、言葉、表現、コミュニケーション力、協調性など、総合的な力を身に着ける。 ・異年齢での活動を通して自分や他人の捉え方や考え方、気持ちなどに触れ、人との関わり方を身に着ける。 ・ルールのある遊び、活動を通して、社会性、協調性を育む。													
家族支援		定期的にモニタリングを行い、情報交換をし家族や本児の困り事に対しサポートする							移行支援		学校、関係機関との連携				
地域支援・地域連携		那覇地区の保育園や学校、学童保育との交流や情報提供 児童館の利用 地域のスーパーへの買い物 施設見学の実施 地域住民を招き、フリーマーケットの開催							職員の質の向上		研修（虐待防止、感染症、BCP関連、安全計画等）の実施 委員会（感染症対策、虐待防止、による安全管理の共有） 発達支援の研修（LITALICO）を受講				
主な行事等		療育演劇テアトルedu、親子キャンプ、カラオケ大会、ボウリング大会、水遊び、ハロウィン、クリスマス会													